



甲立駅甲迎館の直営化（令和5年12月議会の補足）

2023年度末で、指定管理者制度による甲立駅甲迎館の管理を終了し、2024年4月からは、市の直営管理に移行します。

1.経過

直近の指定管理契約の経過については以下のとおりです。

(1)2013年度～2022年度

- ①2013年度（1年間）
- ②2014年度～2016年度（3年間）
- ③2017年度～2019年度（3年間）
- ④2020年度～2022年度（3年間）

(2)2023年度

2023年度（1年間） 芸備線のあり方の議論が始まる中、甲迎館の位置づけ及び管理のあり方を検討するため1年間とした。

検討の1つとして、こうだ21が指定管理していた甲立駅に隣接する駐車場を先行して直営化したところ、収支が赤字から黒字に転換しました。

（単位：千円）

費目		2022年度実績 （指定管理）	2023年度見込み （直営）
収入	駐車場使用料	822	1,215
	計	822	1,215
支出	人件費	1,029	741
	需用費	120	34
	外部委託料	156	0
	事務費	88	0
	計	1,393	775
収支		△571	440

2.2024 年度から直営化する理由

市の貴重な財源を、無駄なく適切に運用するため、直営化します。

(1) 経費の削減

甲立駅（甲迎館）の建物の管理をする経費を、指定管理と直営管理を比較した結果、直営管理とする方が適当と判断しました。

(単位：千円)

費目		2023年度予算 (指定管理)	2024年度予算 (直営)
支出	人件費	945	110
	需用費	673	616
	外部委託料	90	965
	事務費	637	0
	計	2,345	1,691

(2) 市財源の適切な運用

2019 年度こうだ 21 の販管費が、事業内容・規模に比べて大きいため確認したところ、接待交際費に事業推進に必要と判断しにくいものが散見されたため是正指導をし、その後もフォローしてきた経緯があります。

市の貴重な財源を適切に運用することも、今回の直営化の理由です。

【本市第3セクター各企業の 2019 年度接待交際費の売上に占める割合】

会社名	接待交際費 (千円):A	売上 (千円):B	比率 A/B
株式会社こうだ 21	179	5,345	3.35%
株式会社神楽門前湯治村	701	561,732	0.12%
株式会社道の駅あきたかた	68	47,781	0.14%

*「株式会社道の駅あきたかた」は、2022 年度決算数値

【こうだ 21 2019 年度接待交際費内訳】

項目	金額	備考
ゴルフ、コンペ商品代、コンペ飲食代	108,091	5 件
役員会飲食代	13,200	1 件
関係先祝賀会等参加費	12,000	2 件
関係先謝礼	7,820	2 件
祝賀用生花	6,000	1 件
商品代	26,668	
茶菓子代	5,580	
合計	179,359	